



座間小キャラクター  
ざまたん

# 校長のつぼやき<sup>ぶ?</sup>

座間市立座間小学校  
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つがやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

【子どもはするどい！】 今年も校長室にかわいいお客さんが来てくれました。1・2年生の学校探検です。2年生が1年生を案内します。去年は案内されていた子が、今年も案内役。その様子を見ると、胸がじんとします。

訪れた子どもたちは、校長室をぐるっとながめて、いろいろなものに興味を持ちます。ロブスターのはく製やおもちゃのドローン。ざまりんのタオルや、車型のマウス。一番人気は、初代校長先生です。

前任の大谷校長先生は第34代なので、私はいつも「34人の校長先生の写真だよ」と言っていました。ところがある子が、「あっ、この人、7と10だ…」と言ったんです。そう、お一人だけ2度、本校の校長をお勤めになっていたんです。なので、歴代校長先生は34人ではなく、33人。気が付きませんでした。先入観の無い子どもの目はするどい。「は～、ほんとだ～、気がつかなかったあ」と、感心してしまいました。



第7代・10代の杉崎校長先生

【自転車乗り方教室】 5月22日に4年生が自転車乗り方教室を行いました。朝、登校指導をしていると、ヘルメットを持っている児童がちらほらと。4年生です。ヘルメットの着用は「努力義務」。着用率は芳しくありません。今朝は、自分専用のヘルメットを持っている児童を見てほっとしました。特に子どもは、全員かぶってほしいものです。

前日から降り始めた雨が当日の朝まで続いたので、本来なら安全協会の方が来てご指導いただくところ、それは叶いませんでした。でも先生たちが自らコースを作り、実施することができました。安全協会にご指導いただくには、20台以上の自転車があることが条件。なかなか集まらず、先生たちが必死で呼びかけなんとか規定を満たすことができました。自転車を貸してくださったご家庭に感謝です。結果的に自主開催になりましたが、体験に勝るものではありません。ヘルメットの大切さも感じたのではないのでしょうか。ゲームではなくヘルメットをおねだりする子がいたら、自転車教室の効果ありです。

【座間小 小径(こみち)】 昨年度のつぼやきNo.12でご紹介しました、職員だけが使っている渡り廊下？が進化しました。本校は三つの棟がありますが、渡り廊下というものが整っていません。2階や3階をつなぐ廊下もありません。棟を移動する際に職員は時間短縮のため、すのこの上を歩いていました。安全上、子どもは使用できません。それが、この度コンクリートを打ってきれいになりました。相変わらずアウトドアですが、「通路」の形になりました。

